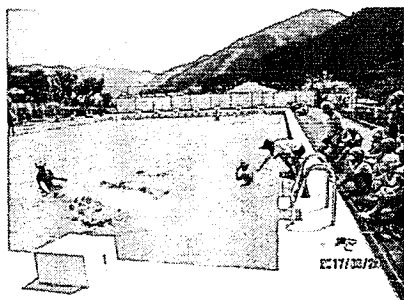


うめなん

桐生市立梅田南小学校 桐生市梅田町2丁目179
Tel 0277-32-1400 Fax 0277-32-1444
http://www.umedaminami-e.ed.jp/文責 河添

～教育目標～
なかよく思いやりのある子
すすんで学び高め合う子
明るくたくましい子

「夏休み間近、子どもたちとの大切な時間を思う」



校長 河添 和子

子どもたちが待ちに待った夏休みがもうすぐやってきます。学校では、学習のまとめとともに、一人一人の、そして友だちや学級、学校みんなのよさや成長を実感できるように指導を行っています。

平成29年度も3ヶ月が過ぎました。皆様のご理解・ご協力のもと伝統ある教育活動を推進できましたこと心より感謝申し上げます。

一人一人みんながんばった一学期です。保護者の皆様には、この3ヶ月のお子様の成長ぶりをどのように受け止められたでしょうか。

「フールで泳ぐ子どもたち」

小さな草花もその時期その時期に必要な栄養や手入れを怠ると、美しい花や立派な実が実らないように、人間にもその時期を逸すると身に付くはずの力や自主的自律的な精神、感謝や人を思いやる心が育たないのではないかと、少なくとも必要以上の時間と手間暇がかかるのではないかと言われます。

動物の世界はいかがでしょう。先日、ある研修会で、動物写真家の小原玲さんの講演を聞く機会に恵まれました。世界から認められた報道カメラマンから一念発起し、動物カメラマンとなった小原さんは、私とほぼ同年代です。講演の中で、アザラシの赤ちゃんの写真をみた人が報道写真ではみられなかった温かな表情でずっと写真をながめていた様子から、動物の赤ちゃんの写真を撮影することに魅せられていく様子が伝わってきました。「報道写真には理屈や説明が必要ですが、動物の写真にはそれがいらぬ。大人も子どもも、言葉がなくとも、愛らしさが伝わる」と話してくださいました。

親アザラシが子育てできる期間は、たった2週間なのだそうです。アザラシは流氷の上で暮らします。流氷は、刻々と形を変え、流れているため、親アザラシはえさを求めて一度海に潜ってしまうと再び元の場所には戻れないのだそうです。そこで、親アザラシは絶食して子育てにあたります。その絶食に耐えうる時間が2週間なのです。この2週間という時間で、親は、「生きるためのすべ」を、そして「愛情」を、惜しみなく注ぐと言われています。

我々人間も、時間の長さは違いますが、その時期に合わせて大切な学びを子どもたちに体験させ、愛情を注いでいるのだと改めて感じることができます。ときには、世話をやき、ときにはまねをさせ、ときには、人としての正しさについて諭す、「生きる力」を育む親としての営みがそこにあります。

子どもたちは徳・知・体の成長という小学生としての大切な時間を、家庭で、学校で、地域の中で過ごしています。学校では幼い子どもたちが集団で学習・生活していますので、ときにはトラブルも起こります。そのときが成長のチャンスとなるように、全職員で一丸となり、子どもたちや保護者の皆さんとともに解決にむけ力を合わせ取り組んでいます。トラブルや諍いがあったとき、どう相談するか、どのように解決するか、どう仲直りをするか、どんなごめんなさいをするか、どう許してあげるか…そんな「ありがとう」「ごめんなさい」「もういいよ」を実感していきながら、人として仲間とどうかかわり合うのかを学んでいきます。その面からも、一人一人みんなが、自分と周りの友だちの成長にむかって全力でがんばった一学期でした。保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

そんな子どもたちに、じっくりと自分を振り返ったり、家族や地域の皆さんと向き合ったりする時間を与えられるという意味で、夏休みはまたとない機会なのかも知れません。それは、夏休みが終わって、学校に戻ってきた子どもたちの言葉遣いや行動から、心や体が大きく変化したのだなど感じる事がよくあるからです。この機会に普段より少しでも、例え短い時間であっても、いつもよりゆったりとお子様と向き合い、心の成長や考え方の変化を受け止めてあげてほしいと思います。

学校評議員会開催

※6月29日(木)に第1回学校評議員会議を行いました。学校からの説明(今年度の学校経営の方針や児童の活動の様子等)の他、授業参観をしていただき、貴重なご意見を頂戴しました。年2回実施します。評議員の皆様は、栗原 嗣様、小島 英一郎様、渡辺 俊明様、糸井 近夫様、川島 賢一様です。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

梅南小の子どもたちのがんばりに、うれしいお声が届いています。

☞先日の授業参観の翌日、お孫さんの授業参観に来て下さったご家族の方よりお電話をいただきました。梅南小の子どもたちのとても親切な行いをほめてくださいました。授業参観後、近くにいた男子に「トイレはどこにありますか。」と尋ねたところ、親切に2階から、大人用トイレのある1階まで一緒に案内してくれたそうです。トイレを済ませてドアをあけると、その男子は、再び2階まで案内してくれたのだそうです。「きっと待っていてくれたのでしょう。本当にうれしかった。とても立派でした。また来たいと思った。」とのことでした。「このことは、学校にぜひ伝えたい。」と思い電話をくださったと温かなお声で話してくれました。一人の子どもができるということは、みんなができるということ。みんなでほめられたと感じております。

☞先日、菱町にお住まいの地域の方よりお電話をいただきました。梅南小の子どもたちの挨拶をほめてくださいました。夕方犬の散歩で桐女の近くを通るとき、スクールバスから降りてきた子どもたちが、男子も女子もみんな挨拶をしてくれ、「気を付けて帰るんだよ」と声をかけると、「はい、分かりました」と気持ちよい返事をしてくれたそうです。とても嬉しいし、気持ちがよいことなので「機会があればほめてあげてください」と話してくれました。気持ちのよい挨拶は、学校の指導や児童会挨拶運動、地域・家庭みんなで取り組んでいることです。そして、保護者の皆さん、地域の皆さんがいつも見守り、かかわり、挨拶をしてくださり、その大切さを教えてください、こうしてほめてくださいます。そのことが、さらに励みとなりよりよい習慣となっていくのだと確信しています。これは「チーム梅南小」みんなでほめていただいたのだと感じております。



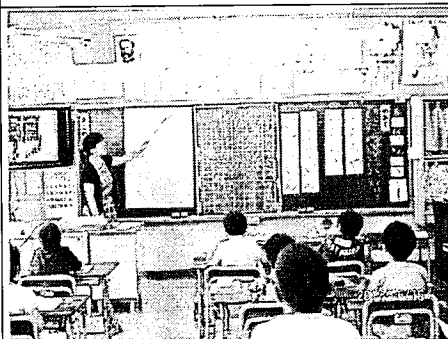
6月・7月の「一コマ」6年間 日々の学習・生活の積み重ねが力に!



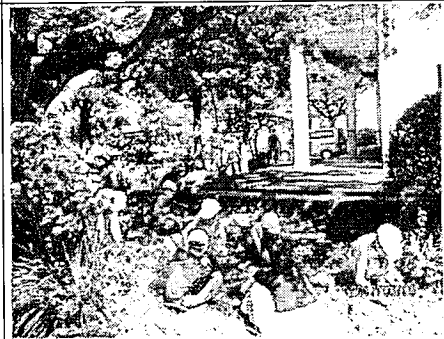
1. 2年 お茶会でおもてなし



5年きゅうり農家峯岸さんに学ぶ



1年～6年 6年間の日々の授業



1年～6年 皆でクリーン作戦

祝 本校青木養護教諭が6月にご結婚されましたので紹介いたします。名前は「高田」となりましたが、今年度中の呼び方は、「青木先生」のままです。これからも、本校の養護教諭として変わらずに一生懸命努めて参りますので、よろしくお願ひいたします。

☞ALTのティム先生☞大変お世話になりました。このたび、8月にALTの先生の異動があります。長い間お世話になったティム先生に代わり、ハリス先生が梅南小のALTの先生となります。アメリカ出身の先生です。2学期より、どうぞよろしくお願ひいたします。

～ お知らせ ～

校長室の壁の老朽化に伴う修繕を夏休みに行います。校長室及びなかよしコーナー(棚等運び入れる関係で)が、7/21～8月中旬まで使用できません。ご不便をおかけいたしますが、ご承知おきください。